

有絹まちづくり協議会

平成 30 年 8 月 1 日発行



平成 30 年度定期総会開催

平成 29 年度事業報告・収支決算報告を承認
平成 30 年度の事業計画などを決定

有絹まちづくり協議会では、平成 30 年 5 月 10 日に平成 30 年度の定期総会を開催しました。

総会議事に先立ち、鈴木健一伊勢市長の熱い思いを含めたメッセージを伊勢市健康福祉部の江原部長からご披露いただきました。

続いて、本協議会が平成 28 年度及び平成 29 年度に開催し、参加された方々から好評を得ている「まち協健康フェア」に対して、2 年連続で大きな功績があった、(株)ココカラファインヘルスケアさんと(株)森伸さんに若井会長から感謝状を贈呈しました。

総会議事では、「平成 29 年度事業報告・収支決算報告」及び、「平成 30 年度事業計画・収支予算」等が提案され、全会一致で承認されました。また、平成 30 年度役員 21 名の選出も行われました。

定期総会終了後、平成 30 年度の代議員による「3 つの専門委員会」の初会議を行い、各委員会の正副委員長等の選出と、今後の委員会運営を協議しました。



鈴木伊勢市長のメッセージを披露する健康福祉部の江原部長



若井会長から(株)ココカラファインヘルスケアさんに感謝状を贈呈



若井会長から(株)森伸さんに感謝状を贈呈



平成 30 年度 有絹まちづくり協議会 定期総会全景

有緝まちづくり協議会 役員会

基本理念
活力ある住みやすいまちづくり



会長 若井 勝
あいさつ

平成 30 年 5 月 10 日に開催された、有緝まちづくり協議会定期総会で会長に選任されました河崎町連合会の若井勝でございます。

有緝まちづくり協議会は、平成 28 年に決定された「有緝まちづくり計画」に基づいて、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という考えのもと、みなさんの知恵と連携で、まちづくり活動を力強く前進させていきます。

平成 30 年度は、有緝地区の関係団体から選出された代議員の方々と、これまでの 2 年間で、実施してきた活動をバージョンアップして、新たな事業活動にも取り組み、住民のみなさんが「活力ある住みやすいまち」であることが実感できる「有緝地区のまちづくり」を推進していきます。

有緝地区のまちをよりよくしていくために、みなさんのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

有緝まちづくり協議会 平成 30 年度 役員体制

役職名	氏 名	所 属 団 体	
会 長	若 井 勝	河崎町連合会	会長
副 会 長	大 西 正 孝	船江連合会	会長
	大 西 教 幸	神久連合町内会	会長
	山 下 智 史	有緝わくわくクラブ	会長
	水 口 捷 二	河崎自主防災隊	隊長
理 事	加 藤 保	船江自主防災隊	隊員
	竹 谷 実	神久連合町内会自主防災隊	隊長
	小久保 篤	消防団有緝分団	分団長
	井 上 博 可	船江老人クラブ	会計
	新 谷 あ や	有緝第一婦人会	会長
	橋 本 政 通	地区民生委員児童委員協議会	顧問
	大 西 素 行	交通安全協会有緝支部	支部員
	勢 力 よしみ	有緝小学校	校長
	西 城 宏 樹	有緝小学校 P T A	会長
	岩 崎 眞 市	有緝こども園	園長
	雛 倉 宇 一	船江保育園	園長
	坂 口 裕 一	船江神習組青年団	団長
	上 埜 泰 正	河有会	代表
	藤 田 恵 子	有緝わくわくクラブ	会計
監 事	下 倉 輝 夫	河崎自主防災隊	隊員
事務局長	五十嵐 利 明	河崎町連合会	自治会推薦



有緝まちづくり協議会の役員のみなさん

安心して暮らせるまちづくり委員会

暮らしの安全・安心・防災・防犯に関する活動

平成 30 年度重点目標

防犯組織の強化促進
3 地区合同防災訓練の実施
防火夜間パトロールの実施



委員長 竹谷 実

「明日は我が身」嫌な格言・言葉です。

毎日のように新聞やテレビでの地震・集中豪雨・犯罪・事故の報道が絶えません。

《自助》《共助》《公助》

この言葉は災害時の考えとして使われていますが、犯罪や事故にも当てはまると思います。防げないものは被害を小さく、防げるものは防ぐ努力をする。

当委員会は、皆様の力をお借りし、この目標に向かって活動していきます。

安心して暮らせるまちづくり委員会

平成 30 年度 委員名簿

役職等	氏 名	所 属 団 体
委員長	竹 谷 実	神久連合町内会自主防災隊
副委員長	大 山 和 宏	地区民生委員児童委員協議会
書記	大 野 正 也	船江保育園保護者会
委 員	加 藤 哲	河崎町連合会
	長 岡 豊 次	船江連合会
	大 西 教 幸	神久連合町内会
	花 井 政 彦	船江老人クラブ
	水 口 捷 二	河崎自主防災隊
	中 西 利 生	河崎自主防災隊
	下 倉 輝 夫	河崎自主防災隊
	加 藤 保	船江自主防災隊
	森 本 産 睦	船江自主防災隊
	川 村 忠 司	神久防犯パトロール隊
	小久保 篤	消防団有緝分団
	廣 俊 明	消防団有緝分団
	牛 場 貴 夫	消防団浜郷分団
	勢 力 よしみ	有緝小学校
	西 城 宏 樹	有緝小学校 PTA
市 役 所	小 森 憲 一	伊勢病院健診センター室

3 地区合同防災訓練を実施

安心して暮らせるまちづくり委員会は、平成 30 年 6 月 17 日、鹿海町地内の五十鈴川河川敷で、河崎・船江・神久の 3 地区が合同で関係者 60 人が参加して防災訓練を行いました。

訓練は、消火活動の基本操作として、ホースの取り扱いや五十鈴川の水を取り込んで放水しました。



安心して暮らせるまちづくり委員会のみなさん



消火活動時のホースの取り扱いを学ぶ



協力して五十鈴川へ放水

楽しく元気なまちづくり委員会

健康づくり、福祉の増進に関する活動

平成 30 年度重点目標

健康講座の開催
まち協健康フェアの開催
挨拶運動の展開



委員長 橋本 政通

有絹まちづくり協議会の基本理念『活力ある住みやすいまちづくり』に基づき、私たちは、有絹地区住民のみなさんからいただいた課題の改善活動を行っています。

本年度の重点目標は、『健康』と『福祉』の二本柱で活動を進めています。

健康づくりの活動では、① 健康講座 ② 健康フェア ③ ウォーキング ④ ラジオ体操などを行っています。これらに関する案内が出ましたら、積極的に参加してください。

福祉の活動では、隣同士が、そして地域がお互いに助け合う意識と、行動につながる事を願って活動を進めています。

その基盤づくりの第一歩が『あいさつ運動』です。「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」と気持ち良く声を掛け合い強い地域の繋がりを作りましょう。

活動の経過は、随時会報誌でお知らせしています。引き続きご協力を頂きますようお願いいたします。

楽しく元気なまちづくり委員会

平成 30 年度 委員名簿

役職等	氏 名	所 属 団 体
委員長	橋 本 政 通	地区民生委員児童委員協議会
副委員長	山 下 智 史	有絹わくわくクラブ
書 記	藤 田 恵 子	有絹わくわくクラブ
委 員	大 西 正 孝	船江連合会
	西 義 孝	河崎老人クラブ連合会 百寿会
	大 西 隆	神久寿会
	新 谷 あ や	有絹第一婦人会
	大 西 早 苗	神久連合町内会女性部
	古 谷 碩 治	地区民生委員児童委員協議会
	坂 口 裕 一	船江神習組青年団
	山 端 正 人	有絹スポーツ少年団
	古 布 力	船江自主防災隊
	岩 崎 眞 市	有絹こども園
	池 田 麻里菜	有絹こども園こぼと会
	雛 倉 宇 一	船江保育園
伊勢市社会福祉協議会 市 役 所	上 埜 泰 正	河有会
	柴 原 由希子	伊勢市社会福祉協議会中部支所 地域福祉係
	濱 口 昌 大	教育委員会教育総務課



平成 30 年 6 月 20 日「第 3 回まち協健康フェア (10 月 8 日開催予定)」の準備委員会を開催



楽しく元気なまちづくり委員会のみなさん

伊勢市の保健師さんを講師に「健康講座」(平成 30 年 6 月 10 日開催)



伊勢市健康課の保健師さん 2 名による健康講座



保健師さんの指導でみんなで一緒に健康体操

美しく住みやすいまちづくり委員会

快適な生活環境及び景観の保全に関する活動

平成 30 年度重点目標

神久のいいところ探しの実施
ごみゼロウォーク河崎の実施

美しく住みやすいまちづくり委員会 平成 30 年度 委員名簿

役職等	氏 名	所 属 団 体
委 員 長	大 西 素 行	交通安全協会有緝支部
副委員長	磯 俊 生	河崎町連合会
	辻 本 研 一	船江連合会
書 記	今 橋 幸 子	旭通シニアクラブ
委 員	若 井 勝	河崎町連合会
	井 上 博 可	船江老人クラブ
	境 美佐代	有緝第一婦人会
	米 田 朝 子	有緝第二婦人会
	中 西 あい子	地区民生委員児童委員協議会
	濱 口 成 子	地区民生委員児童委員協議会
	水 谷 典 子	地区民生委員児童委員協議会
	奥 山 朋 子	地区民生委員児童委員協議会
	高 橋 徹	NPO 法人伊勢河崎まちづくり衆
	山 邊 恵美子	河崎敬神婦人会
	中 村 康 昭	船江神習組青年団
	深 川 昭 久	有緝小学校
	大 場 知 成	有緝小学校 PTA
	牛 場 千 鶴	有緝小学校 PTA
市 役 所	竹 内 正 一	神久農家組合
	濱 口 新	伊勢市上水道課



委員長 大西 素行

本委員会では、子供たちとの「有緝学区のいいところ探し」を平成 28 年度より実施しています。

昨年度の河崎地区の町並みの散策に続き、今年度は、6 月 9 日に神久地区で実施しました。この日は、有緝小学校の児童と保護者が参加して、土器拾いや大楠の幹回りの実測体験をして楽しみました。

景観の保全に係る活動では、「ごみゼロウォーク」を平成 28 年度から実施しています。

これまで実施した神久地区と船江地区では、いずれも、多くの住民の参加や伊勢工業高校の生徒さんの参加があり、ポイ捨て、ゴミのないまちづくりを願う人々に支えられた行事となっています。

今年度の「ごみゼロウォーク」は、11 月 17 日に河崎地区で実施を予定しています。引き続きご協力をお願いいたします。



平成 30 年 6 月 7 日 インターハイ開催 50 日前
クリーンアップ活動に参加した委員会のみなさん



美しく住みやすいまちづくり委員会のみなさん

第 2 回有緝学区のいいところ探し 神久のいいところ探し (平成 30 年 6 月 9 日開催)

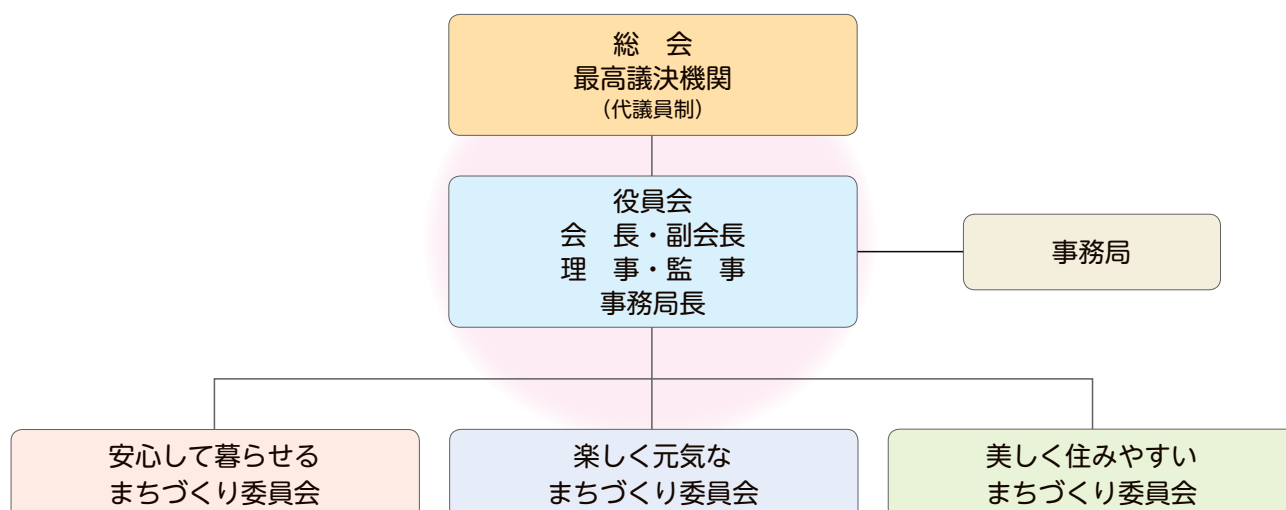


神久のいいところを探して歩く「有緊いいところ探し隊」

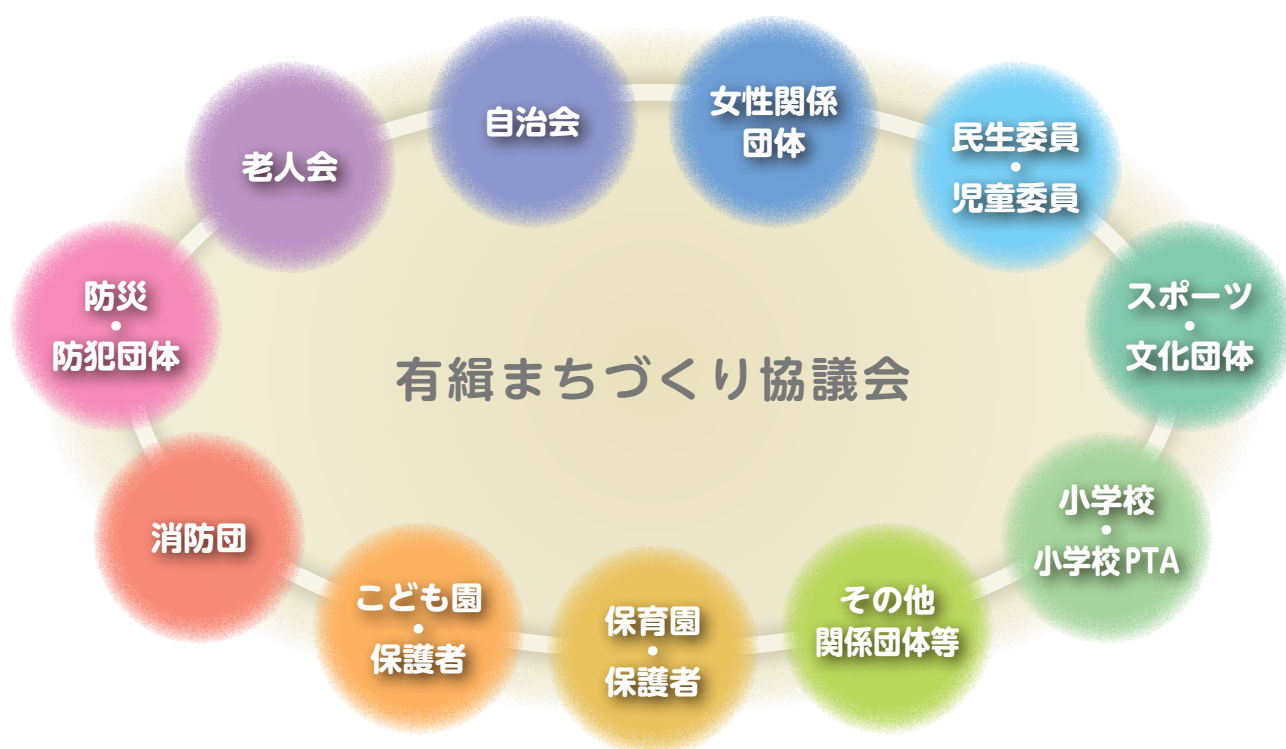


神久地区の遺跡から発掘された土器の説明を聞く子供達

有緝まちづくり協議会 組織図



有緝まちづくり協議会 構成図



有緝まちづくり協議会 事務局

まちづくりに関する
ご意見をお寄せください

〒516-0008

伊勢市船江1丁目5番44号 船江会館内

TEL 0596-65-6630 FAX 0596-65-6631

HP <http://yuusyu-machi.jp/>

E-mail yuusyu-machi@tea.ocn.ne.jp

事務局の開局日及び開局時間

開局日：火・木・金

開局時間：9:00～12:00 13:00～16:00